



早朝親子奉仕活動



情報モラル講演会

本校は、昭和61年4月に再開校し、今年で38年目を迎えます。校舎は北西に岩手山、東に早池峰山、北東に姫神山を臨む小高い丘陵に位置しています。ここ数年、生徒数は微増傾向にあり、今年度の生徒数は520名です。

コロナ禍以前から、各専門部による環境整備、会報の発行、PTA高校訪問、地区ごとの活動、学年親子レク等、PTA活動が盛んに行われ、

昨年度は、文化祭でのPTA合唱の発表やバザーを、4年ぶりに実施しました。

一方で、年度初めの学級役員決めや各専門部の組織決めは、毎年頭を悩ませます。「仕事と並行して役員を引き受けるのは荷が重い」という方も多くいらっしゃるため、決まりにくい専門部もありました。そこで、以前の活動の見直しをしつつ、みんなが気持ちよく参加できるPTA活動



親子で環境整備作業

本校は、村内5つの小学校から生徒が入学してきます。5つの小学校には当然、それぞれ独特の文化があり、それが行っています。中学校のPTA活動は、それらを融合させると同時に、お互いの良さを

生かしながら、学校全体を活性化させるのが大きな目標です。

しかしながら、本校もPTA会員数の減少問題は例外ではありません。ポストコロナのタイミングと相まって、本校では思い切ったPTA組織

「これならできる」PTA活動を目標に
滝沢市立滝沢中学校PTA

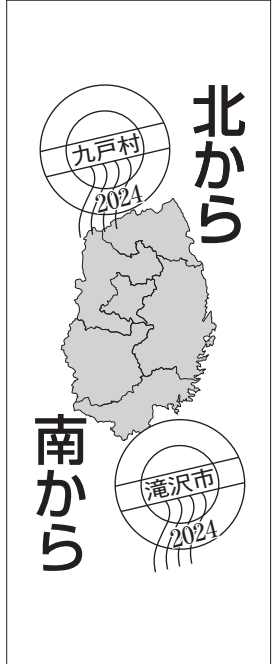
②役員選出方法の変更
これまで5つの各小学校区から選出していたものを、その地区枠を外し、各学年から選出する方法に改めました。組織改編を行った今、改め

今後でもコンパクトでありながらもインパクトのあるPTAをめざし、活動していきたいと考えています。
(校長 岡田幸二)



文化祭でバザー開催

特色あるPTA



コンパクトなインパクトのあるPTA活動をめざして
九戸村立九戸中学校PTA

のコンパクト化を図りました。

①専門部の統合(主な活動例)
これまで4つあった専門部を2つに統合しました。
A「研修・広報部」
(情報モラル講演会)
B「整備・指導部」
(早朝親子奉仕活動)

て思うのが、「リニューアールしたこの組織で子どもたちのために何ができるのか」ということです。

みんなで知恵を絞ってインパクトのあるPTA活動を展開していきたい。過度な負担は避けながらも、会員全員が一人一役の意識を持ち、子どもたちのより良い教育環境を整えていきたい。

をめざして取り組んでいます。今後も、地域の方のご協力を賜りながら、保護者と教職員の連携を図り、生徒のために「これならできる」活動を推進していきたいと思っています。
(事務局 石関由香)